



「砂留文化を次世代へ繋ごう」



2020(令和2)年10月19日 堂々川ホタル同好会情報紙 2020年度第6号 (創刊より190号)

1. 10月11日の定例会では満開を過ぎた彼岸花を眺め、来年のホタルの飛翔を考え川の中の草刈りを実施した。太陽の光を水面にあて水草の成長を促進させるため。
2. 例年来訪の「JICA 研修」と「小学生の遠足や見学」は新型コロナ対策で中止です。
3. 中国地方NO1宣言は会員が鳥取県まで確認に行き、密集度で負けていて、なしです。
4. 観光客は多いがポイ捨て等はほとんどないです。が、自称カメラマンやモデルのモラルの低さにはあきれます。一方、彼岸花基金担当は花一杯運動等で活躍しています
5. 同好会は堂々川の自然美を充実させ、春は桜に躑躅、初夏はホタル、夏は水質調査・水遊び、秋は彼岸花の開花、紅葉と四季を通じて景観が楽しめるようにしています。
6. 画像で見る最近の活動



定例会作業 5番川原の草刈り



故2代目会長の桜の木脇の花



福山市本庁ロビー展に参加



来年のホタルの為に刈った川原



水の流れる見えるように！



刈り取った草 福山市へ協力要請



猪に掘られた球根を拾い集める。@100円ですから！



川原の草刈り時
カヤネズミの巣発見



「ホタルと花と砂留と」の活動
若い人が多いのにビックリ

7. 次回定例会 時間場所

11月15日(日) 8時 1番砂留東広場 どなたでも参加できます。

次回から保険に入ります。参加者は名簿にお名前を記入してください。

ごみ拾い ホタルの幼虫保護のための川の草刈り 2番～4番川原

8. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之

彼岸花2020の成果と記録

今年の彼岸花の見ごろは10月3、4、5日頃で、観光来訪者は10月4日の約650人を最高に3000人弱でした。花色看板掲示では10月14日現在、26色となりました。以降の新しい花色はカウントしていません。現在黄色が約200本、「サツマフジ」が10本ほど咲いています。今後咲く花を予想し、これらを含め会の発表開花数は22万本です。



花色26色は日本一?



折る、踏む、寝そべる、後の来訪者を思うと困るのよね! 一部の人達よ!



5砂留川原から大砂留を見る



老人施設の団体客車3台連ねて



彼岸花基金のぼり撤去



御野・中条小と花いっぱい運動

堂々川彼岸花基金のご支援情報

募集中

下記にお名前を掲載します(順不動、敬称略) 次回からは発行隔月掲載

丸山 孝志	故高橋 孝一	目崎 重幸	武田 武美	向井 厚志
諏澤 竹人	渡邊 文夫	小島 八重	奥村 共栄	石口 和寛
櫻井 道雄	櫻井 幸子	中山 晋一	宮永 美恵	乗藤 守
高橋 和子	藤井 保夫	高野孝行	諏澤 敏弘	三浦 典子
坂本 和子	内田 明博	山下 しのぶ	他に匿名の方2名と募金箱へ寄付の方	

浄財は「基金ののぼり、公園内に啓蒙看板2基取り付け 名前入り法被・文房具、花一杯運動」他等に使いました。

◎ 堂々川のホームページがスマホから見られます。QRコード⇒
アドレス dodogawa.com

